

2014年度点検・評価シート

I 評価項目・担当部局

対象部局	国際交流センター
評価基準 4	教育内容・方法・成果
中項目 4-1	教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
点検・評価項目(2)	4-1-2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
評価の視点	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示
	科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示

II 点検・評価

【点検・評価項目ごとの現状説明】

4-1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・本学の国際化戦略に則った留学生教育における教育課程の編成・実施方針は明示されていない。 ・科目区分、必修・選択の別、単位数等については、学則および各学部の『履修の手引き』等で明示している。
-------	--

【効果が上がっている事項】

4-1-2	
-------	--

【改善すべき事項】

4-1-2	・留学生政策の柱となる日本語教育のカリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）を策定する。
-------	--

本項目の根拠資料（データ類、裏付けとなる資料）

<ul style="list-style-type: none"> ・大学 HP http://www.daito.ac.jp/information/about/basicpolicy.html、大学案内（CROSSING）、大学院案内 ・学部発行の『履修の手引き』

《指標データ》

データ集（表 1 1）学生の国別国際交流

（表 1 2）海外への派遣学生数

（表 1 3）国別留学生数（学部別）の経年変化

（表 1 4）教員・研究者の国際学術研究交流

（表 1 5）国際交流協定締結機関数・締結国数

III 【達成目標】 目標の進捗状況は、「S：完全に達成」「A：概ね達成」「B：やや不十分」「C：不十分」で、評価する。

達成目標		目標達成の指標となるもの	評価					
			2014	2015	2016	2017	2018	
中期目標 (2014～ 2018)	4-1-0・優秀な外国人留学生獲得に向けた戦略をデザイン化。	・外国人留学生受入れの戦略的な政策や工程表を作成する。	→					
	4-1-2・留学生政策の柱となる日本語教育のカリキュラム・ポリシーの構築。	・カリキュラム・ポリシーを策定する。	→					
14年度 目標	4-1-2・日本語教育の見直しや改善に向けたWGを結成。	・日本語教育改善WGを立ち上げ、定例会を開催する。	→	B				
	4-1-0・優秀な外国人留学生獲得に向けた戦略を策定。	・入学試験委員会へ優秀な外国人留学生の獲得に向けた提案書を提出する。	→	A				
	4-1-0・日本語教育の多様性を求め、短期日本語教育プログラムを実施する。	・左記の短期プログラムを実施する。	→					